

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新船橋校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			法令に順守しており、1時間に3名までの受け入れでブースが3つつかりと分けられています。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	2		法令順守し、指導員の加配体制が整えられています。（法令で必要とされる配置数+1名）緊急時に関しても必ず誰かが対応できる環境を図っております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	1	小柄なお子さん用に台等はありませんが、玄関の段差はバリアフリーの配慮が出来ていない為車いすの使用は難しいです。保護者からの指摘事項に対して可能な範囲で対応を努めてまいります。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1		定期的な会議を行い振り返ることで、適切な目標を設定することが出来ています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			年に一度実施する保護者からの事業所評価をもとに、頂いたご意見に対し事業所内で話し合い、出来るところから改善に向けて努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1		評価の集計結果をホームページに掲載すると同時に、支援スペースにもファイリングしたものを用意し、保護者がいつでも閲覧できるようにしています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1		書式を伴うしっかりとしたものは行っていないですが、療育支援課による巡回訪問にて保育士資格を有する方からのご意見を頂戴し、今後のサービス提供の改善へと繋げてまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			自教室による事業所内研修、他教室との連携による事例検討会、発達支援研究所によるウェビナー研修など定期的を実施しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		アセスメント（課題を分析するために情報収集を行うこと）、モニタリング（サービスの提供が開始された後に行う現状把握）、それぞれの意味を理解し取り組んでいく必要が望ましいため、今後も図ってまいります。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2		聞き取って終わりということが多い為、標準化ツールを利用し定期的に取り組むことが望ましいため、記録を残すことに努めてまいります。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1		指導員間でしっかりと情報を共有し、支えながら日々支援を行っています。また3カ月～6か月を目途にモニタリング会議を実施しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			同じ指導員が続くことが無いよう調整した上で、以前の支援記録を確認し継続支援の下実施しているプログラム以外は内容が被らないよう配慮しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1		保護者と口頭で確認したりはしますが、細かく設定はしていません。個別支援計画作成時には都度長期休暇の過ごし方についてお話しさせていただいております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			個別支援に特化しており集団活動の機会を必ず確保できるわけではない為組み合わせた立案は行っておりませんが、保護者の希望に含まれることもある為、時間等を工夫して小集団の時間を設けることもしております。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	2		毎朝朝礼を行い、前日の引継ぎや当日の注意点、シフト調整などスタッフ全員で共有しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			当日、もしくは翌日に引継ぎや保護者の話、気になったこと、変化などについてスタッフ全員で共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			支援記録は出来る限り当日のうちに記入することとし、日々の支援の記録から指導員同士で改善点等を共有しています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			利用児童に対し少なくとも半年に一度は計画の見直しを行う為、毎週モニタリングの時間を確保し支援方針の見直し・振り返りを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5			支援計画に則って支援を行っていますが、主に日常生活の充実につながる活動（発達に応じて必要となる基本的な生活動作）と遊びなどの活動を通しての成功体験の積み重ねに配慮しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	4	1		相談員からの呼びかけに対し、管理者・実際に支援を行っている指導員が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	2		学校の先生と直接話をする機会は少ないですが、学校でのやり方を保護者経由で情報共有することで同じやり方・ペースで支援を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		5		医療職スタッフがない為、医療的ケアが必要な児童の受け入れに際しては、主治医等の意見書を確認した上で慎重に判断し対応いたします。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1		必要に応じて、保護者を通して保育園幼稚園の先生との情報交換等はしていますが、連携・情報共有までは至っていない為、必要に応じて行えることが望ましいため、共有の場が設けられるよう努めてまいります。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2		そのようなケースが少ない為行えていませんが、今後同様なケースに対し支援内容の引継ぎなど対応していくことが望ましいため、今度連携に努めてまいります。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		必要に応じて、保護者を通して児童発達支援センターと連携することもあります。専門機関との連携・助言・研修などの機会を多く設けていけるよう努めてまいります。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	2	地域交流については、限られた支援時間の中で実施が難しいことから、外部イベントへの積極的な参加は見送っています。時期に応じて内部＋外部向けイベントの開催も今後検討してまいります。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		5		参加できることが望ましいと思いますので、継続的に参加ができるよう体制を整えていけるよう努めてまいります。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			支援後のフィードバック時に、支援の様子や最近のお子さんの様子を話し、保護者との情報共有を行っています。また口頭だけでなく、フィードバック用紙を用いて細かに共有を努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	1	研修会など（会社全体としての取り組み）を模索し、スキルアップに繋げてまいります。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			面談や契約時に管理者が丁寧に伝えています。また、フリースペースに資料集を閲覧できるように設置しています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			フィードバック時に最近困っていることなどを伺い相談に応じています。フィードバックではご家庭でも行える遊びや運動もご提案させて頂いております。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	1	現時点では保護者向けの会などを開催することは出来ていません。小集団イベントなどの際、保護者スペースを確保し交流の場として提供していけたらと思います。就労支援に向けて説明会を実施予定しております。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			要望に対して、まずは傾聴し迅速に取り組めるものから順次取り掛かり対応しています。今後さらに周知していき、より良い信頼関係が築いていけるよう努めてまいります。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			ホームページの校舎ブログは月1で更新し校舎のイベント情報などを発信しています。LINEでの発信も行っております。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	5			個人情報が記載されているものに関しては鍵付きのロッカーに保管しています。書類などに関しては他利用者の目に触れないよう配慮しています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			目線を合わせる、口元を見せる、紙に書く等、お子さんの状態に合わせて配慮しています。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	3	地域に開かれた事業運営は行えていませんが、開校時には外部向け体験会を実施しました。継続的に近隣地域とも繋がれるイベントが実施できるよう図ってまいります。
	非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1	
③⑲		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	2		定期的にスタッフだけでなく、お子さん/保護者を交えた防災避難訓練を計画、実際に避難先まで移動することで危険箇所を把握し、災害時を想定した引き渡し訓練を実施しています。
④①		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			マニュアルを策定しスタッフ間で情報共有しています。事業所内外で虐待についての研修を受ける機会を設けています。
④②		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			虐待に関する考え方をしっかりと理解をした上で対応することが求められている為、研修を実施し校舎全体で共通認識を図る。
④③		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1		食べ物の提供は行っていませんが、食べ物に限らずアレルギー全般に関しても一覧表で管理しています。
④④		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1		ヒヤリハットが起きる度に報告書を作成し、事業所内で改善点を話し合い情報共有しています。他校舎の状況に関しても、その都度共有を行っている。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名： こどもサポート教室「きらり」新船橋校

保護者等数（児童数）： 53 回収数： 43 割合： 81.1%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	40	3		<p>体が大きくなり動きが激しくなった際には十分でないかもしれない。</p> <p>→ 激しい粗大運動の際にはホワイトボードなどを移動させるなど危険の内容に配慮しております。</p>
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	37	5		<p>職員さんの専門とする分野に関してわからない方もいるので、わかりやすく説明して頂く機会がほしい。</p> <p>→ 職員さんのご資格に関して、玄関に置いてございます。職員一覧表にご記載させて頂いております。合わせてご面談時にもご説明させていただきます。</p>
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	25	17	1	<p>身体障がい児にとって 2 階に上がることは困難に感じる。</p> <p>→ お子様の活動に関しては 1 階の支援ブースにて活動させて頂いております。</p>
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	43			
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	39	4		<p>支援に関して、臨機応変に対応して下さっている。</p> <p>→ お子様の様子に合わせて、スモールステップで活動を進めさせて頂いております。</p>
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15	15	13	
保護	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	43			<p>フィードバックは毎回丁寧にしていただきます。</p> <p>→</p>

者への説明等					活動での取り組みや課題などを随時お話しさせて頂いております。また、保護者様への助言なども今後実施させて頂きます。	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	43			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	15	1	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	23	14	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	34	9		苦情に関して今のところ特にありません。 → 何かございましたらいつでも苦情担当までご連絡ください。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	40	3		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	40	3		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	43			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	41	2		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	35	8		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	40	3		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	43			学校での困り感についてご対応して頂き感謝している。 → 「きらり」以外での姿を共有させていただくことで、より良い支援に活かさせていただければと思います。こちらとしても、お時間を保護者様のお時間頂くことがあるかと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

； 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。